

感染性胃腸炎について

(ウイルス性胃腸炎)

＝ノロウイルスによる感染性胃腸炎＝

病原体はなんですか

ノロウイルスと呼ばれるウイルスです。以前、小型球形ウイルス (SRSV) と呼ばれていました。

大きく2つの遺伝子群に分類され、更に30以上の遺伝子型に分類されます。

ウイルス性胃腸炎を起こすウイルスは他に、ノロウイルスの仲間のサポウイルスのほかロタウイルス、アデノウイルスなどいくつかのウイルスがあります。

どのようなものから感染するのですか

患者等の排泄物(便、吐物)で汚染された手や、食品等を介し経口的に感染します。

ノロウイルスは貝などが原因の食中毒を起こすこともあります。また患者の吐物や下痢便の処理が不十分で、吐物などが乾燥後空气中に舞って空気感染する例があります。

かなり少量のウイルス量で発症するので、ヒトからヒトへ手指などを介して感染する場合がありますが、ヒトからヒトへ空気感染することはありません。

どのような症状が出ますか

潜伏期間は1日～2日程度です。

嘔吐や下痢が主症状です。腹痛、頭痛、食欲不振、脱水、発熱が見られることもあります。

一般に症状は軽症で治療を必要とせず軽快しますが、まれに重症化する例があります。

有症期間は便へウイルスが排出されるので感染する可能性があります。症状がなくなっても1～2週間はウイルス排出が続くので注意が必要です。

患者の治療等で、注意することはどんなことでしょうか

医師の指示に従ってください。

ノロウイルスに直接効く薬はありません。脱水に注意し、水分は十分に取ってください。

また特に高齢者では吐物を喉に詰まらせることがあります。その後、肺炎(誤嚥性肺炎)を起こす場合がありますので注意してください。

なお臨床症状からウイルス性の感染性胃腸炎と診断された場合、ウイルスの検査を行うことは稀です。それはウイルスの種類がわかっても治療等に変わりがないからです。

患者や家族で、注意することはどんなことでしょうか

ウイルスは便や吐物に排出されますので、用便後や吐物の処理後の手洗いは十分に行ってください。

*お風呂はシャワー浴にするが、家族の中で最後に入ってください。またそのお湯は再利用せず、交換してください。

特に床などを便や吐物で汚染された時は消毒が必要です。詳しくは別の用紙「手洗いと消毒」を御覧下さい。

法律的に何か制限されますか

特にありません。

ただし食品を介した感染の場合は食品衛生法により食中毒として扱われます。また学校や保育園、老人介護施設等で食品を介さずに集団発生をした場合などは5類感染症として扱われます。

いずれの場合も、まん延防止のため、保健所職員が過去の喫食状況や行動について調査を行う場合があります。ご協力下さい。なお、これらの調査で得た個人情報 は法律の範囲内で使用し、他へ提供することはありません。

なお学校保健法ではその他の伝染病として第3種伝染病に該当します。出席を停止させることのできる期間は、基本的には医師により伝染のおそれがないと認めるまでとなっています。

柏市保健所 保健予防課

電話:04(7167)1254

FAX:04(7167)1732

住所:柏市柏下65番地1

(ウエルネス柏内)